

(行政視察)・政務活動・議員研修) 報告書

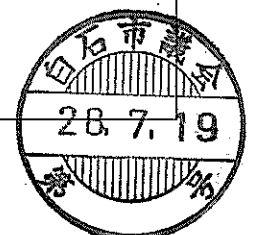
平成28年 7月19日

白石市議会議長 佐久間 儀 郎 殿

議員氏名 志村 新一郎

下記のとおり行いましたので報告いたします。

期 間	平成28年 7月13日(水) ～ 7月15日(水)
調査・研修先	海老名市・塩尻市・上田市
調査事項 (研修事項)	観光情報提供事業・総合窓口と民間委託、鳥獣被害対策事業、真田丸を活用した観光事業・耕作放棄地対策事業
対応者・講師等	海老名市商工課・窓口サービス課、塩尻市情報政策課、上田市観光課・農政課・丸子産業観光課
概 要 ① 背景・目的 ② 内容・特色 ③ 主な質疑 ④ 考察 (感想、課題、 政策提言等)	<p>7月13日海老名市行政視察</p> <p>1. スマートフォンによる観光情報提供事業 えびな元気ナビは、海老名市が公式のスマートフォンアプリとして配信を開始した。観光情報と防災情報が一体となった多言語対応の観光防災総合アプリで5つの言語に対応している。</p> <p>通常はにぎわいナビとして、市内の観る・楽しむ・食べる・買うなどの検索や目的地までのルート案内・音声案内などで観光スポットの説明をし、総合観光ガイドを提供している。また、全国臨時警報システムによる緊急地震速報受信時には強制的に地震情報画面に切り替わり、防災避難機能を強化している。</p> <p>2. 総合窓口の導入と民間委託の取り組みについて 海老名市では可能な限りワンストップで行政サービスを提供する総合窓口業務をスタートした。一階フロアを大幅に改修。待合スペースの拡大、キッズスペースの新設など、市民に利用しやすい空間作りを併せて実施した。市民から愛され開かれた市役所への第一歩としていきたいと海老名市長は決意を述べている。また福祉総合窓口業務の民間委託では、軽費の削減と市民のサービスの一層の進化を図るため、福祉総合窓口の民間委託を実施した。</p> <p>7月14日塩尻市行政視察 センサーネットワークによる鳥獣被害対策事業</p>



鳥獣出没や見守り、河川の水位情報など、地域の安全安心に関わる情報収集・配信を可能とするクラウドシステムを構築し、水田周辺に獣検知センサーや罟捕獲センサーを設置することで、検知情報を地元農家や猟友会にメールで配信。鳥獣の迅速直井払いや捕獲に素早く応じられるようにした。鳥獣被害が耕作面積の8割以上に及んでいた鳥獣被害が2年間で0となり、農家の収入の増大も期待している。

7月15日上田市行政視察

真田丸を活用した観光事業

NHK大河ドラマ真田丸を活用した観光事業では、テレビで放送を開始してから、上田市には真田氏ゆかりの地として、全国から注目を集め、県内外から多くの観光客が来て頂き、多くの観光客に上田市に来て良かった、また行きたい、さらには住んでみたいと思って頂ける魅力あふれる都市とするために、受け入れ態勢を整備していく。

我が白石市でもNHKに取り上げてもらえれば、さらに観光客が増え、白石市の向上に寄与していくものと思われます。